

平成 18 年度第 1 回東京都工事成績評定苦情審査委員会議事概要

1 日時 平成 18 年 6 月 5 日(月) 15 時から 17 時まで

2 場所 東京都庁第一本庁舎北塔 42 階 C 会議室

3 出席者氏名

委員 青木 治道 (東京都防災・建築まちづくりセンター理事長)

委員 國島 正彦 (東京大学大学院新領域創成科学研究科教授)

委員 深尾 精一 (首都大学東京大学院都市環境科学研究科教授)

委員 藤谷 護人 (弁護士法人エルティ総合法律事務所所長 弁護士)

委員 山崎 俊一 (東京都道路整備保全公社東京都道路公社常務理事)

4 議 事

- (1) 委員長互選
- (2) 委員長職務代理の指名
- (3) 委員会の公開、非公開について
- (4) 守秘義務について
- (5) 委員会設立趣旨及び要綱等について(説明)
- (6) 工事成績評定の運用状況及び工事成績評定の活用について(説明)
- (7) 苦情申立て議案審議の進め方について
- (8) その他報告事項

5 議事概要

- (1) 委員長互選
 - ・委員の互選を行い、委員長に藤谷委員を選任した。
- (2) 委員長職務代理の指名
 - ・委員長が委員長職務代理に深尾委員を指名した。
- (3) 委員会の公開、非公開について
 - ・本委員会の審議においては、企業の経営状況や個人情報等に踏み込んで審議が行われることが予想されることから、企業秘密保護及び個人のプライバシー保護の観点から原則非公開とし、議事要旨について、ホームページ等を活用し、公表することを決定した。
- (4) 守秘義務について
 - ・本委員会の審議においては、企業の経営状況や個人情報等を扱うことから守秘義務等の法令を遵守し、審議することについて、各委員が承諾した。

- (5) 委員会設立趣旨及び要綱等について（説明）
- ・事務局より、東京都工事成績評定苦情審査委員会の設立趣旨、東京都工事成績評定要綱及び東京都工事成績評定苦情審査委員会設置要綱等について、説明した。
- (6) 工事成績評定の運用状況及び工事成績評定の活用について（説明）
- ・事務局より、工事成績評定の運用状況及び工事成績評定の活用状況について、説明した。
- (7) 苦情申立て議案審議の進め方について
- ・事務局より、工事成績評定に関する苦情審議の進め方について、説明した。
 - ・委員より、苦情審議を適切かつ効率的に進めるためには、審議資料としてどのような資料が提出されるのかが大切なことであるとの意見があった。
 - ・これに対して事務局から、申立者からの苦情申立書及びその根拠となる関係資料と、各局の工事成績評定苦情審査委員会の意見及び回答等であり、委員長が必要と判断した場合には、関係者のヒヤリングも実施し判断の材料とすることになるとの説明があり、了承を得た。
- (8) その他報告事項（次回の開催時期等について）
- ・事務局より、次回の委員会については、現在のところ各局から苦情申立ての付議依頼がないため、本日の意見を集約した上で、適切な時期に開催したいとの説明があり、了承された。

以 上